

荒川化学『環境・社会報告書2009』のアンケート結果

「環境・社会報告書2009」に添付したアンケートに対し、74名(グループ従業員を除く)の方々から回答をいただきました。ご協力いただいた方々に厚くお礼を申し上げますとともに、その内容をご紹介します。

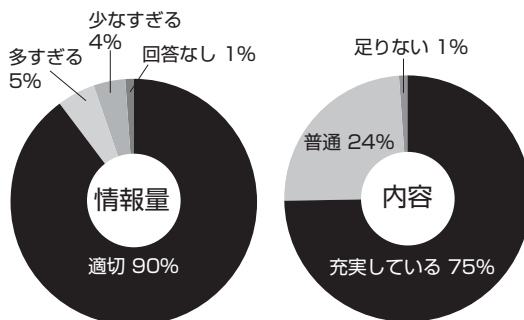
■環境・社会報告書全体への感想

- 堅実に作成されたレポートの感じ。親しみあるキャラクターも使用されているので色彩をもう少し明るくされた方が、より会社をイメージアップできるのではと思います。
- 作り手の顔「VOICE」が見える構成に好感を持ちました。
- 株主、投資家とのかかわりの項目をもっと充実させた方がいいと思います。
- 入社2年目の女子社員が開発を任されているのには感心しました。
- 環境に対する取り組みが理解できました。従業員の方のコメントや地域での活動も紹介されていて親しみやすさを感じました。
- 以前からマツタロウのCMを通して御社がどのような企業なのか知りたいと思っていました。今回の報告書を通し、御社の環境への真摯な取り組みを理解でき、好感度が増しました。
- 社会性報告の中の「地域・社会とのかかわり」は物足りなさを感じる。社員の地域とのかかわりだけではなく、会社として地域社会に具体的に貢献できることをしっかり位置づけていくべきではないかと思われる。
- 専門的なことは少し難しく感じました。もう少し文字が大きいと読みやすいです。

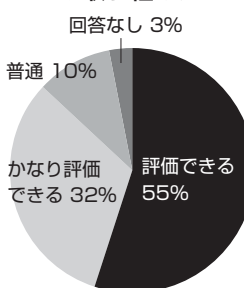
■特集への感想

- 何もわからない私でもよくわかる特集でした。あの、松やにから…?すごい一言です。
- ロジンがどのようにして製品へ使われているのかももう少し説明が欲しかった。
- フローチャートや表でごちゃごちゃしてなくてわかりやすかったです。
- ロジンを中国で確保しているからこそ品質、価格の安定に尽力されていることがよく伝わってくる内容でした。
- 報告書に「特集」を取り上げているのが良いと思う。ひとつずつのテーマを決め御社らしい特集を続けてほしい。
- ロジンの特性などもっとPRすべきと思う。たとえば、温暖化と松の生育の関係、松脂とロジンおよび製品の品質管理の違いなど。
- 特集の割には概略的な内容になっていると思われる。不純物不良量の対策が知りたかった。日本国内からの原材料確保の割合など、国内に目を向けた対応についても記載がない。

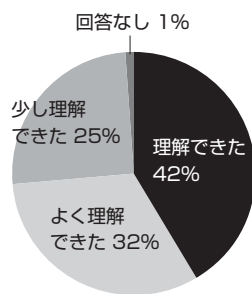
■環境・社会報告書全般について



■環境側面、社会的側面への取り組みについて



■特集について



■参考になった、興味をもたれた項目について(複数回答)

